* The Impact of Corporate Social and Environment Performance on Credit Rating Prediction: North America versus Europe

G Dorfleitner et al. (2019)では、北米企業724社と欧州企業218社それぞれ（またはそれらを合わせた企業）に関して、1年後のS&Pによる信用格付けを被説明変数、財務指標及びロイター社のデータストリームが提供するCSP指標などを説明変数とした北米企業、欧州企業、合算した場合それぞれにおける3つの順序プロビットモデルを作成し、以下3つの示唆を示した。

* + 企業のCSPへの取組が信用格付の将来予測精度を向上させる
  + 企業のCSP指標が高い企業は、信用度が高い
  + 格付けへの影響は欧州より北米の方が大きい（特に欧州では環境指標による予測力が低い）

【利用データについて】

AAA、AA、A、BBB、BB、B、CCC、CC、C、Dからなる格付けに関して、AAA~Bそれぞれを7~2、CCC以下を1としている。CSP指標は、～

財務指標は～

【分析結果について】



